

# わたしのあさがお × しらせたいな、見せたいな

日時 令和5年10月13日（金）5校時  
場所 1年1組、2組教室  
在籍児童数 69名  
授業者 松本 崇 椎名 美友

## 1. 単元目標

経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたりまとめたりできるようにする。

単元の本質的な問い 心を込めて育てたあさがおのことを文章で書いて伝えるためには、  
どうしたらよいのだろうか？

## 2. 探究ストーリー（児童の実態、教材の価値、教師の願い、予想される活動と終末）

今年度、児童は生活科の時間を中心として、「どうやったらきれいな花を咲かせられるか」という問いで探究を進めてきた。今まで、種から花を咲かせる体験をしたことが無い児童も多く、初めて自分だけの植物を育て上げる活動であった。種から始まって種になって終わるという一連の流れを通して、児童は自分のあさがおに対する愛着を育ててきた。

本単元は、学習指導要領の内容 B「書くこと」に基づいている。国語の学習において、生活科で愛着を育てたあさがおと関連付けて書く活動に取り組むことで、自分の体験を知らせたいという気持ちに沿った活動になると考えられる。

本単元では、「しらべたことを、せいかくにぶんしょうでつたえるためには、どうしたらよいのだろうか？」という問いから探究していく。初めに、絵と言葉で気付きを書かせることで、伝えるために必要な事柄を集めたり、確かめたりすることができることに気付かせたい。その後、語と語や文と文の続き方や助詞や句点、かぎ「」の使い方に注意しながら、短い言葉で書きたいことを一文にまとめさせ、文章を作っていく。そして、生活科の学習において、より詳しく、正確に自分のあさがおの成長過程を伝えることができ、自分が書いたものを読んで相手が理解してくれる喜びを体験させることにつながるようにしたい。

## 3. 本単元を通して育みたい資質・能力と具体の姿（評価規準）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"><li>助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ「」の使い方を理解して、文や文章の中で使うことができる。</li><li>あさがおについてまとめる活動を通して、植物も自分たちと同じように生命をもって成長していることや、成長や変化の特徴に気付くことができる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりすることができる。</li><li>語と語や文と文との続き方に注意しながら書き表すことができる。</li><li>文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりすることができる。</li><li>自分たちが育てたあさがおについてよりよく知り、植物の変化や成長の様子を自分なりの方法で表現することができる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>学習の見通しをもち、知らせたいものを丁寧に観察し、見つけたことを文章にして伝えることができる。</li><li>あさがおの成長のことを伝えたいと願いながら、意欲的に活動に取り組むことができる。</li></ul>

#### 4. 指導計画

過程（時）	学習活動	S T E A Mの視点	評価規準 【資質・能力】（方法）
課題設定 （1～2時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>あさがおの成長記録を作って、お家の人や他の学年の人に見せよう！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google Jamboard →進め方の計画</li> <li>教科横断 生活：わたしのあさがお →課題設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんな手順で原稿を作っていくのか、学習の見通しをもつことができる。【主体的に取り組む態度】（行動観察・発言・Google Jamboard 記録）</li> </ul>
情報収集 （3～4時） 本時	<ul style="list-style-type: none"> <li>あさがおの観察カードや写真を詳しく見ている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット写真 →情報収集</li> <li>教科横断 生活：わたしのあさがお →情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あさがおの観察カードや写真から、色や形、大きさ、触った感じなどの必要な事柄を集めたり確かめたりしている。【思考・判断・表現】（行動観察・発言・Google スライド）</li> <li>あさがおの成長や変化の特徴に気付いている。【知識・技能】（発言）</li> </ul>
分析 （5～8時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>あさがおの成長記録の中で自分が伝えたいことを選び、文を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google スライド →情報の整理</li> <li>Google Jamboard →文づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ「」の使い方を理解して、文や文章の中で使うことができる。【知識・技能】（行動観察・発言・プリント）</li> <li>語と語や文と文との続き方に注意しながら発表原稿を作っている。【思考・判断・表現】（行動観察・発言・プリント）</li> <li>書いた文章を読み返し、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。【思考・判断・表現】（行動観察・発言）</li> </ul>
まとめ・表現 （9～10時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>お家の人や他の学年の人に発表する。（動画作成、資料作成）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google スライド →発表作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あさがおを丁寧に観察し、見つけたことを文章にして伝えることができる。【主体的に取り組む態度】（パフォーマンス・プリント・振り返り）</li> <li>あさがおについてよりよく知り、植物の変化や成長の様子を自分なりの方法で表現することができる。【思考・判断・表現】（パフォーマンス・振り返り）</li> </ul>

## 5. 本時の学習 ( 3 / 1 0 時間)

<本時の授業の視点>

1. 本時に行うことが児童にとって明確で、自分たちで取り組める環境が作られていたか。
2. 学習の見通しをもち、あさがおの成長のことを伝えたいと願いながら、意欲的に活動に取り組むことができる学習内容であったか。




### (1) 目標

あさがおの観察カードや写真から、色や形、大きさ、触った感じなどの必要な事柄を集めたり確かめたりしている。 【思・判・表】

### (2) 評価規準 (ルーブリック)

3	2	1
Google スライドやオクリンクに、色や形、大きさ、触った感じなどの調べたことを、自分なりの思いを込めて書き込むことができる。	Google スライドやオクリンクに、色や形、大きさ、触った感じなどを調べて書き込むことができる。	先生や友達と一緒に Google スライドやオクリンクに色や形、大きさ、触った感じなどを調べ、書き込むことができる。

### (3) 展開

過程	学習活動	◎伴走者としての関わり ○STEAM の視点 ★先端機器活用 ●評価 (方法)
つかむ 5分	1 本時の活動、めあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">じぶんがそだててきた あさがおが どんなようすだったのか、 くわしくしらべなおそう。</div>	◎ルーブリックを提示し、何を目標にやっていくのか、児童が理解してから活動に入れるようにする。 ★電子黒板
深める 30分	2 発表するまでの計画を確認する。 ①なにをするかきめる ②けいかくをたてる ③くわしくしらべる ④くわしいせつめいをつくる ⑤はっぴょうれんしゅう ⑥はっぴょう 3 あさがおの観察カードや写真記録を見て、成長の様子や分かったことを詳しく調べる。 (これまで撮った写真データに、イメージマップのようにメモを書き込む。) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: left;"> <p>くろいかたい 7つ つきみたいなかたち かるい</p> </div>  <div style="text-align: center;"> <p>たくさんはっばがついた おはなもさいた むらさきいろがおおかった つるのいるもむらさき たくさんはながさいてうれしい</p> </div>  </div>	○教科横断 算数：なんばんめ →逆算して考える力を活用 ★Google スライド、オクリンク、電子黒板 ○教科横断 生活科：わたしのあさがお →参照資料 (1学期に書いた観察カード) ◎どうやって調べたらよいか国語の教科書に書かれている例や1学期に書いた観察カードでよく書いているものを見せ、調べやすくする。 ◎“くわしく”という言葉の意味を確認し、どれだけの要素を調べればよいか分かりやすく提示する。 ◎作業中には適宜、友達と相談しながら調べても良いという声掛けをする。 ●あさがおの様子を調べ、Google スライドに詳しく書き込むことができる。(Google スライド、発言、振り返り)
	4 グループや全体で、お互いの書いたものを見せあったり、アドバイスをしたりする。 	

振り返る 10分	5 みんなで確認した“くわしく”の状態にどれくらい近づけたか、ふりかえりをする。 6 次時への見通しを持つ。	★Google スプレッドシートの活用 (振り返りシート) ◎本時やったことでおきたワクワクを絶やさずに次を迎えられるようにする。
-------------	---	---